

# 「第22回岡本太郎現代芸術賞(TARO 賞)」展

The 22nd Exhibition of the Taro Okamoto Award for Contemporary Art

第22回岡本太郎現代芸術賞(TARO 賞)受賞者が決定しました。  
今回の受賞式では岡本太郎賞(1点)、岡本敏子賞(1点)、特別賞(3点)が選ばれました。

## 岡本太郎賞

作家名 檜皮一彦

受賞作品 《hiwadrome:type ZERO spec3》



## 岡本敏子賞

作家名 風間天心

受賞作品 《Funetasia》



## 特別賞

作家名 國久真有

受賞作品 《BPM》



## 特別賞

作家名 武内カズノリ

受賞作品 《こちふかば(ポッチ・川崎にて)》



## 特別賞

作家名 田島大介

受賞作品 《無限之超大國》



## 時代を創造する者は誰か！

1954年、岡本太郎 43歳のときに出版された『今日の芸術』。この本には「時代を創造する者は誰か」というサブタイトルがつけられていました。

1996年、岡本太郎没、享年84歳。

その直後、岡本太郎記念現代芸術大賞（2006年岡本太郎現代芸術賞に改称）、通称「TARO賞」が創設されました。彼の遺志を継ぎ、まさに「時代を創造する者は誰か」を問うための賞。今年で22回目をむかえた本賞では、416点の応募があり、厳正な審査を行いました結果、25名（組）が入選をはたしました。

作品は、様々な機会をとらえて公表するとともに、川崎市岡本太郎美術館「第22回 岡本太郎現代芸術賞」展にて公開いたします。21世紀における芸術の新しい可能性を探る、「ベラボーナ」（太郎がよく使った言葉です）作品をご覧ください。



### 開催概要

会場	川崎市岡本太郎美術館 企画展示室
会期	2019年2月15日（金）～4月14日（日）
主催	川崎市岡本太郎美術館、公益財団法人岡本太郎記念現代芸術振興財団
開館時間	9:30～17:00（入館は16:30まで）
休館日	月曜日、3月22日（金）
観覧料	一般700（560）円、高・大学生、65歳以上500（400）円 中学生以下は無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金 ※本料金で常設展もご覧いただけます。
同時開催	常設展 2025年大阪万博開催決定記念 「ファンタジック TARO」展（会期：1月18日（金）～4月26日（金））

### 入選者（50音順）

Art unit HUST （遠山 伸吾、臼木 英之）	秋山 佳奈子	赤穂 進	イガわ 淑恵
革命アイドル暴走ちゃん	井口 雄介	大槌 秀樹	岡野 茜
佐野 友紀	風間 天心	梶谷 令	國久 真有
田島 大介	塩見 亮介	瀧川 真紀子	武内 カズノリ
藤原 史江	田中 義樹	服部 正志	檜皮 一彦
宮田 彩加	本堀 雄二	MA JIAHAO	宮内 裕賀
	吉田 絢乃		

### 出品作品

入選者による 平面、立体、映像、インスタレーション作品 他 25点

## 審査員（50音順）

---

榎木 野衣： 美術批評家／多摩美術大学教授  
平野 暁臣： 空間メディアプロデューサー／岡本太郎記念館館長  
北條 秀衛： 川崎市岡本太郎美術館館長  
山下 裕二： 美術史家／明治学院大学教授  
和多利 浩一： ワタリウム美術館キュレーター

## 関連イベント

---

### 1) 第22回 TARO 賞ギャラリートーク

第22回 TARO 賞入選作家によるギャラリートークを行ないます。

開催日：2/16（土）、3/10（日）、3/24（日）、4/7（日）、4/14（日）

※日別の担当作家はホームページをご参照ください。

開催時間：14：00～

料 金：要観覧料

### 2) お気に入りを選ぼう！

展示されている入選作品の中から、来館者にお気に入り作品を投票していただきます。投票の結果は、ホームページ等で発表するとともに、上位の作家には記念品を進呈します。

日 時：2月15日（金）～3月31日（日）

場 所：ギャラリースペース

結果発表：4月2日（火）（予定）

※展示作品をご覧になるには、観覧料が必要です。

### 3) お手紙プロジェクト

作品への感想などを共有する「お手紙プロジェクト」。来館者に入選作家や作品に対してメッセージを書いてもらう企画です。

日時：2月15日（金）～4月14日（日）

場所：ギャラリースペース

※その他イベント、イベントの詳細につきましては、当館ホームページで随時お知らせいたします。

## 写真撮影・SNS等への画像掲載について

---

本展覧会は、会場内をご自由に撮影することができます。SNS等への発信も可能です。会場や作品の写真がSNS等を通じてシェアされ、来館者と作家とのコミュニケーションのきっかけになればと考えています。

お問い合わせ先 川崎市岡本太郎美術館 展覧会担当：片岡、大杉、北川 広報担当：佐藤 (pr@taromuseum.jp) TEL：044-900-9898 FAX：044-900-9966
--